

▶平島町内でドライバーにチャイルドシート装着を呼び掛ける「ひので保育所児」ら(9/25)



9月定例会

9月定例会を3日から21日までの会期で開きました。市長から18年度の歳入歳出決算認定など18議案が、議員から意見書7件の議案が提出され、原案通り可決しました。また、固定資産評価審査委員の選任と教育委員の任命に同意し、人権擁護委員候補者を適任であると決定しました。
一般質問には17人が登壇しました。

市議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

議員の報酬、費用弁償および期末手当に関する条例の一部を改正するものです。

質疑

質疑(大原議員)

議員の報酬は、30万円から40万円にすることによって市民にどれだけの特権があつて今提案されているのか。

答弁(市長)

広く市民の負託に応え、市民と一緒に協働した形の中で、議会活動をより一層市民のためにしてもらいたい。
メリット・デメリットということではなく、基本的な考え方においてそういうことが必要だろうと考えている。

討論

反対討論(三浦議員)

17年度の行財政改革で、区長報酬や各種団体の補助金をカットし、議員報酬もカットすべきではないかと

主な内容

定例会等の審議内容

議案質疑……………2～4
一般質問(17人)………5～21
やとみフラッシュ………22

表紙の説明

10月3日、南部保育所で運動会が行われました。海をイメージした全所見によるオーブニングダンスやかけっこなど、子どもたちは伸び伸びと演技に取り組んでいました。



いう話があった。

やはり皆と論議をし、きちんとした答えを出したいので反対する。

賛成討論(佐藤博議員)

市民感覚を忘れずに市民の要望にしっかりと応え、市民の理解と協力が得られるよう努めたい。

そうした観点から、報酬審議会の答申を尊重したものであり賛成をする。

採決

賛成起立28人で原案可決

反対1人(三浦)

棄権1人(大原退席)

特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正

特別職の職員で常勤のものとの給与および旅費に関する条例の一部を改正するものです。

質疑

質疑(大原議員)

市長の給与を上げるとい

うことは、公約を守らず、税金の無駄遣いになるのではないか。

答弁(市長)

私は給与の改正において、より一層身を引き締めて行政に携わっていく、その姿勢である。

討論

反対討論(三浦議員)

桜小学校のマンモス化、下水道の整備などの大きな問題があり、この時点での市長の給与の引き上げに反対する。

賛成討論(佐藤博議員)

特別職の給与には職責と生活の二面性があり、生活の安定が職責を左右することであり、市としての品格や財政状況を加味した適切な給与でなければならぬ。報酬審議会の答申を尊重した改定であり、賛成することが議会として妥当な対応であると考え賛成する。

採決

賛成起立28人で原案可決

反対1人(三浦)

棄権1人(大原退席)

教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正

教育長の給与、勤務時間等の勤務条件に関する条例の一部を改正するものです。

採決

賛成起立28人で原案可決

反対1人(佐藤博)

不在1人(大原)

18年度一般会計歳入歳出決算認定

18年度の一般会計決算を認定するものです。歳入223億9,995万円、歳出213億2,583万円です。

質疑

質疑(安井議員)

(1) 次世代の子どもたちが柔らかな頭でたくさんの本と接し、自分で物事を考え、判断し、生きる力を養う基礎を培えるよう、学校図書

(2) 学校の樹木管理委託料が、なぜ削減されたのか。

(3) 東部小学校の北校舎は、耐震補強工事をすれば、教室として使用できるのか。

(4) 障害の重い、特別な事情の人には、心身障害者福祉タクシー扶助料の上乗せをしたらどうか。

(5) 十四山地区の臨時職員

の賃金が職種によって下がった。見直しをしてもらいたい。

答弁(市長)

(1) 小中学校の図書の充実を図っていききたい。児童・生徒の基本的な知識、あるいは情操教育においては、図書というのは欠かすことのできないものだと思っ

ている。

(5) 県内各市の臨時職員

の状況を踏まえ、妥当な額を検討していききたい。

答弁(教育課長)

(2) 年1回の剪定と消毒を実施している。今後も学校周辺の迷惑にならないよう樹木管理をやっていききたい。

(3) 耐震補強工事をして耐

震性能を有するようになれば、教室として使用は可能である。

答弁(福祉課長)

(4) タクシーチケットを年間36枚交付する事業を継続していききたい。

質疑(原沢議員)

十四山シルバー人材センターへ発注していた公共施設の清掃がなくなった。それを元に戻してほしいという要求があり、見直しをお願いしたいがどうか。

答弁(十四山支所長)

十四山地区公共施設の清掃業務等を含め、シルバー人材センターに委託できるものはお願いしていく。

質疑(三宮議員)

市の当面する重点事業を、市長を中心とする行政当局と議会が全力を挙げて解決する一致や構えがなかった。

このことが、予算・決算を事態から離れていく最大の背景になっていたことを考慮に入れ、今後の改善に取り組んでもらいたいが、どう考えるか。

答弁(市長)

事業内容は優先順位を見極め、自主財源を確保して行財政運営をしていかなければならないことを肝に銘じながらやっていく。

討論

反対討論(三宮議員)

市は市民と議会に分かりやすい予算を編成し説明する責任がある。その責任が基本的に果たされておらず、当初予算と決算の差があまりにも大きくかけ離れたものである。

採決

18年度決算の実態は事実と結果責任の立場から見れば、不承認とすることが望ましいと考え反対する。

賛成起立25人で原案可決
反対4人(三宮、原沢、安井、杉浦)
不在1人(大原)

工事請負契約

同報無線整備工事について、3名による一般競争入

札の結果、2億5,924万5,000円で株式会社東芝中部支社と請負契約を締結するものです。

質疑・討論なく全員賛成

固定資産評価審査委員

任期満了に伴い、後任者の選任に同意しました。

横井 徹 氏

(59歳・東鯉)

教育委員

任期満了に伴い、後任者の任命に同意しました。

小出隆通 氏

(71歳・鯉ヶ地)

人権擁護委員

任期満了に伴い、候補者として適任であると決定しました。

早川クニ子 氏

(62歳・坂中地)

意見書の提出

道路整備の促進と財源の確保についての意見書

(衆議院・参議院議長、

総理・財務・国土交通・

総務大臣に提出)

「非核日本宣言」を求める意見書

(総理・外務大臣に提出)

原爆症認定基準の抜本的改善を求める意見書

(衆議院・参議院議長、総

理・厚生労働大臣に提出)

国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

(総理・財務・文部科学・

総務大臣に提出)

愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書

(県知事に提出)

学級規模の縮小と定数改善計画の実施を求める意見書

(総理・財務・文部科学・

総務大臣に提出)

割賦販売法の抜本的改正に関する意見書

(衆議院・参議院議長、総

理・経済産業大臣に提出)

12月定例会の開催日程(予定)

12月3日(月)~21日(金)
までの会期予定です。

- 12月3日(月) 本会議(議案説明等)
- 7日(金) 本会議(議案質疑)
- 10日(月) 本会議(一般質問)
- 11日(火) 本会議(一般質問)
- 13日(木) 文教常任委員会
- 14日(金) 建設経済常任委員会
- 17日(月) 厚生常任委員会
- 19日(水) 総務常任委員会
- 21日(金) 本会議(委員長報告・討論・採決)

※日程は変更になる場合もありますのでご了承ください。

10月

臨時会

臨時会を10月12日に開きました。

市長から市道の廃止、認定について2議案が提出され、それぞれ原案通り可決しました。

市道の廃止

開発事業に伴い、関係路線を廃止するものです。

質疑・討論なく全員賛成

市道の認定

開発事業に伴う路線再編成により、路線を認定する

ものです。

質疑・討論なく全員賛成